



若い力が躍動

—市内中学校陸上競技大会—

快晴に恵まれた五月三十日、木崎中学校で、市内中学校陸上競技大会が行われました。

今年から早通中学校を加えて五

校になったこの大会、出場した選手たちは、練習の成果を精一杯出し切っていました。

各種目の一位は次のとおりです。

種目	学年	氏名	記録
100メートル	1	伊藤 史(早)	13秒0
	2	伊藤 哲哉(木)	12秒8
	3	佐々木健一(岡)	11秒8
200メートル	1	伊藤 史(早)	27秒1
	2	荒井 武弘(早)	26秒3
	3	佐々木健一(岡)	24秒9
400メートル	オ	石田 博樹(木)	57秒3
800メートル	オ	平井 昭男(岡)	2分20秒3
1500メートル	1	渡辺 裕一(早)	5分08秒8
3000メートル	オ	長谷川春晃(岡)	4分59秒9
100メートル	オ	村山 朋夫(葛)	10分55秒6
走高跳	オ	相馬 啓裕(岡)	18秒3
走幅跳	オ	若原 浩二(葛)	1m62
三段跳	オ	岩橋 学(木)	5m60
砲丸投	オ	本田 拓也(葛)	11m11
400メートル	オ	外山 義春(岡)	10m84
800メートル	J	早通チーム	54秒2
	オ	岡方チーム	1分44秒7

種目	学年	氏名	記録
100メートル	1	武田 和美(葛)	14秒4
	2	橋本 章子(木)	13秒7
	3	五十嵐佳代(木)	13秒7
200メートル	1	須藤 昌子(早)	30秒4
	2	橋本 章子(木)	29秒4
	3	五十嵐佳代(木)	29秒3
800メートル	オ	吉川美代子(木)	2分41秒2
100メートル	オ	桑野千恵子(木)	19秒8
走高跳	オ	川越 幸枝(木)	1m36
走幅跳	オ	浦沢いず美(木)	4m30
砲丸投	オ	里美 直子(長)	8m79
400メートル	J	岡方チーム	60秒0
400メートル	オ	木崎チーム	56秒7

◎印 大会新記録
○印 タイ記録
オ印 1~3年
J印 1年・2年

ありがとうございました

○ 豊栄ライオンズクラブ(小池幸平会長)が、結成十周年を記

念して、十万円を福祉基金へ寄付。また、キャンプ用テント十張を中央公民館に、卓球台六台を市内五校の中学校に寄贈。

○ 吉田時計店(下町)が、市役所の保健環境課窓口へ老眼鏡を寄贈。

○ 高橋チヨノさん(川前)が、ごうきん二百枚を市の保育園に寄贈。

○ 小川澄さん(中大口)は、亡母慈さんの香典返しとして三十万円を福祉基金に寄付。

97cm×130cm)

・佐藤正身さん(内沼)―なべ

しき

・横山邦史さん(上黒山)―茶

がま

・渡辺正子さん(上黒山)―な

べしき、イタチのはく製
・宮尾正平さん(大久保)―馬
そり、稲運びそり、綿切り
・坂井清五郎さん(内沼)―米
つき白、杆、かなまた、カブセ
アミ、イケササデ

おじやましまへす

ボウリング 東日本チャンピオン

三善恵美子さん(豊栄高校教諭・三三歳)



五月十九日・二十日の二日間、新潟市で第十一回NBF(日本ボウリング連盟)東日本ボウリング選手権が行われました。三善恵美子さん(新潟市在住)は、県代表の一人として大会に参加、女子個

人で優勝、団体戦でも二位と大活躍されました。

優勝おめでとうございます。

「ありがとうございます。大会は十六都道府県から、男女合わせて二百九十人が参加しました。全部で十二ゲーム投げ、二千二百六十九点でしたから、アベレージ(一ゲーム当たりの平均点)は約百八十九点でした。数字的にはそんなに良くはなかったんですが、練習不足をカバーしようと思って、慎重に投げたのが良かったようです。」

ボウリング歴は。

「今年で八年目です。仕事が終わってから、毎日六ゲームほど投

げています。実は笹山に住んでいたんですが、練習に便利なようにと、新潟市のボウリング場前に引っ越したんですよ。」

ボウリングの魅力。

「ストレス解消に役立っています。ボールがピンを飛ばす音がいいですね。よく人に「ボールを投げている時は別人みたい」と言われます。それだけ集中しているんです。そう、そういう瞬間が最高ですね。」

これからの目標は。

「十月にNBF全日本選手権、十一月に実業団の全日本選手権があります。とにかく、タイトルをいっぱい取りたいですね。」

ボウリングが「競技というより

もレジャー」というふうに見られるのが一番残念という三善さん。

「力で投げるのではなく、ボールの重さで投げるのが大事」とアドバイスしてくれました。

市民文芸

俳句

豊栄俳句会

草餅や白へ搗き込む野の緑

鈴木 宝竹

草餅の中まで母の匂いあり

高橋 紅夢

祝と習味それぞれに草の餅

倉島 麦岳

早や土の匂いの妻や蓬餅

田辺 麦甫

草餅の重がとどきぬ宵の宮

江田 豊子

川柳

「自由吟」 豊柳会

佐藤啓四郎選

栄光の死角狐独のシルエット

水田蛙太郎

見せかけの涙は塩の味が無い

大島 残葉

匿名に隠れ余りにあからさま

佐々木幸太郎

熟年に人間ドックと言う車検

師橋 山雨

サラ金へ昼飯代を借りに行く

高見 緑星

短歌

豊栄短歌会

五十嵐清選

白雲のいきほひて湧く空のかなた

長田 英

尾瀬ありて限りなく夢のひろがる

馬場はるみ

眠れぬ夜とにかく一首まとまれば

田辺 タカ

無駄なき不眠と心をみたく

田中晴雪洞

下肥の風に乗りきて春耕の今いつ

田中晴雪洞

心にさけぶ吾れ生きたりと

田中晴雪洞

還暦の祝ひにと子らが計らいし中

島山 秀子